

平成23年12月30日

各 位

株式会社 三井住友銀行

株式会社大庄に「SMB C食・農評価私募債」を実施

株式会社三井住友銀行（頭取：國部 毅）は、株式会社大庄（代表取締役社長：平 辰）の発行する、「SMB C食・農評価私募債」を買受けいたしました。

「SMB C食・農評価私募債」は、三井住友銀行と株式会社日本総合研究所（代表取締役社長：木本 泰行）が作成した独自の評価基準に基づき企業の食・農取組みを評価し、評価結果に応じた買受条件の設定を行うとともに、取組み内容に関する今後の改善余地を、簡易診断のかたちでご提供するものです。

今回対象となった株式会社大庄は、「経営層のコミットメント」「高価値な食生活啓発、農水産業の提供価値向上」「合理的な消費行動啓発、農水産業の経営力強化」「食の安全に関する改善・向上の取組み・姿勢」において高い水準であると判断され、企業経営において優れた食・農取組みを実施されているとの評価になりました。

特に、①メニューブックで栄養成分表示やアレルギー表示を行うだけでなく、「熱寒指数」という独自の表示を取り入れるなど食事を通じた健康維持に配慮されている点、②国内産の旬の食材・鮮度の高い食材にこだわり、全国の産地から直接仕入れを行う体制を構築されていることに加え、農林水産大臣から6次産業化への取組みをサポートする「ボランティアプランナー」の任命を受け、国産農水産物の積極的な活用に関して全国的な推進に力を入れておられる点、③独自の「大庄基準」を設けて安全性や信頼性の向上に努めておられる点が高く評価されました。

三井住友銀行では、「SMB C食・農評価私募債」により、日本の「食生活の向上」及び「農水産業の強化」に繋がる取組みを、金融を通じて支援して参ります。



メニューブックでの
独自の表示配慮



日本全国に広がる
契約栽培農家



自社検査研究所での
残留農薬検査

以 上